

## 竹原 正人 議員（代表質問）

### 1 住み良い滑川市のために

#### (1) 治水対策について

- ア 8月20日の豪雨により、本市において土砂災害警戒情報が出された。直接的な被害状況と、市内各河川や用排水路など氾濫する恐れがある地点をどこまで把握しているのか。
- イ 今回の状況を踏まえ、どのような対応をしていくのか。

#### (2) 子どもたちの医療の充実について

- ア 今定例会において、厚生連滑川病院小児科開設補助として、300万円が予算計上されている。どのような協議を重ねた結果、今回の予算付けとなったのか。

#### (3) 早月西部地区の汚水処理施設整備について

- ア 8月の産業厚生建設委員会協議会への報告では、「合併浄化槽を整備していく」と伺った。どういうことなのか。
- イ 昨年から地元へアンケート調査をし、説明会を行っているが、地元住民が100%参加している状況ではない。市の対応として、「公共下水道にすると、どれだけの公共投資が必要である」といった説明もせず、地域住民の皆さんに受益者負担金と下水道使用料の金銭的な負担を前面に出している気がしてならない。この3町内の未来の発展をどう考えているのか。

### 2 中滑川複合施設の今後について

#### (1) 8月25日の定例議員協議会において、同日開催された産業厚生建設委員会協議会における中滑川複合施設建設工事の完成及び今後のスケジュールについての報告がなされた。

- ア 契約金額と完成期日の変更はなかったが、工事内容の変更がされていた。誰の指示で、なぜ変更となったのか。
- イ 供用開始が、全てのテナントが整わないまま行われる予定となっているが、いつのタイミングでオープニングイベントを開催するのか。また、イベント費予算300万円の根拠は。

#### (2) 施設の今後の運営・管理について

- ア 指定管理費の積算根拠と指定管理者の業務について具体的な説明

を。

イ 避難施設であることから、有事の際の対応をどのように考えているのか。

ウ テナントがはまだ全て決まっていないと聞いているが、以前チャレンジショップ的な店舗にし、格安のテナント料で、1年程度でいろんな店舗に順番で入ってもらうなど提案したが、今後は固定した店舗だけの対応とするのか。

### 3 子どもたちの学習環境について

- ・ 総務文教消防委員会の行政視察に、今回ICT教育に関係することから、市教育センター所長にも同行いただいた。教育委員会として、視察内容をどう受け止め、今後どう取り組むべきと考えているのか。

## 原 明 議員（代表質問）

### 1 市政運営について

- ・ 市長就任6カ月が経過したが、この間の感想と公約の実現に向けた決意を伺う。

### 2 市制70周年の取組について

- (1) 記念式典、記念事業の計画は
- (2) 新事業の計画は
- (3) 滑川市のPRポスターの作成について

### 3 海浜公園の整備について

- (1) オートキャンプ場の利用料は無料とするのか、有料とするのか。
- (2) 管理棟、炊事場、ごみ置き場、トイレ、バーベキュー広場の大きさは十分か。
- (3) 公園、オートキャンプ場の管理と運営はどのように考えているのか。

### 4 農業振興について

- (1) 肥料など資材や原油価格の高騰による生産コストの上昇により影響を受けている個人農家や経営体への助成はいつ頃となるのか。
- (2) 市独自の支援はしないのか。

### 5 有害鳥獣被害について

- (1) 鳥獣被害の状況について

(2) イノシシの捕獲頭数について

## 6 産業振興について

- ・ 新しい工業団地の造成について

## 7 海洋深層水の利活用について

- (1) 滑川市の海洋深層水を活用している企業は、どのくらいあるのか。
- (2) 製品に滑川海洋深層水と明示されているのは、どのくらいあるのか。
- (3) 滑川海洋深層水利用協議会を設け、ブランドマークの作成や認定商品の開発を進めるべきと思うが、どうか。

## 8 観光振興について

- ・ 滑川市に滞在して食や文化、人の魅力に触れてもらい、地域居住や移住が期待される「ワーケーション」の誘致が注目されている。滑川市でも取り組むべきと思うが、どうか。

## 9 スズメバチの被害について

- (1) スズメバチの巣の駆除の相談はあるのか。
- (2) 被害を防ぐ取組が必要であると思うが、どうか。

## 安達 真隆 議員（一般質問）

### 1 滑川市の教育について

- (1) タブレットを使った授業は、どこまで浸透しているのか問う。
- (2) 滑川市ではタブレット活用のため学校のWi-Fi環境を整備していくこととしているが、今後を見据えWi-FiではなくLTEを活用して、校外授業にも利活用できるよう検討してはどうか。
- (3) 不登校児童生徒にもタブレットの配付はなされているのか。また配付されているのであれば、どのように利活用しているか問う。
- (4) 他県では、不登校児童生徒も学習の遅れがないように、オンラインを利用して動画付きのデジタルドリルなどで学習できるようにしている例もある。滑川市はタブレットの利活用が遅れているのではないか。
- (5) 滑川市に不登校特例校の設置を検討できないか。

### 2 小中学校の通学区域について

- (1) 小学校の通学区域で境界あたりとなる場合、区域に関係なく、距離等を勘案し、自由に選択できるようにならないか。
- (2) 中学校も通学区域に関わらず選択できるようにならないか。

### 3 消防機能別団員について

- (1) 3月定例会でも提案したが進捗状況はどうか。
- (2) 常任委員会の行政視察で7月に岐阜市・中津川市に消防の視察をしたが、どちらの市も機能別団員が十分に機能していた。最近水害なども多発しており早く導入すべきではないかと思うがどうか。
- (3) 機能別分団員の制度を導入するにあたり、企業・学校・保育施設等、様々な機関からの協力を模索することが団員を増やすことにつながるのではないか。

#### 4 一人暮らし高齢者の安否確認について

- (1) 一人暮らしの高齢者が、今後ますます増えていくが、滑川市では、安否確認などを行なうための対策を実施しているのか。
- (2) 簡単なGPSシステムなど導入する予定はないか。
- (3) 水道検針員などの協力を得て声掛けなどの方法もあるがどうか。

# 開田 晃江 議員（一般質問）

## 1 海浜公園について

- (1) オートキャンプ場の整備について
  - ア 炭の灰捨て場や手洗い・足洗い場が必要ではないか。
  - イ オートキャンプ場エリアの中にトイレの設置はできないか。
  - ウ 駐車場は砂利舗装ではなくアスファルト舗装はできないか。
  - エ デイキャンプの場所の確保はできないか。
  - オ 管理棟の在り方について
    - (ア) 管理人の勤務体制はどのようになるのか。常駐とするのか。
    - (イ) 物品の貸出や購入のための市内店舗マップの設置を。
- (2) 夕陽が沈むその一時を楽しめる新しい観光スポットとしてのPR戦術は。
- (3) オートキャンプ場からほたるいかミュージアムまでの観光動線、東福寺野自然公園への紹介など広く滑川市のPRを。

## 2 中学生の制服について

- (1) 女子の制服（セーラー服・スカート）は中学生時代にしか着られないかけがえのないものだが、スカートは通学時に自転車のペダルに巻き込まれて倒れたり、裾を引っ掛け、ほつれたりすると聞いている。通学時はスラックスを許可できないか。
- (2) ジェンダーフリーの観点から、スカート、スラックス、キュロットスカートなど市制70周年の節目に男子の制服も含め一考されてはどうか。
- (3) 両中学校では、制服の見直しを考えていると聞いた。どのような見直しか。

## 3 学校給食について

- (1) オーガニック給食への取組について、市の考え方を伺う。
- (2) 昨年11月に有機米の給食が提供されたが、今年はどうか。

(3) 一品ずつでも有機野菜の活用はできないか。

#### 4 農業について

- ・ 今定例会の市長提案理由説明の中でも、燃料価格高騰による取組を提案されているが、農業分野でも肥料の値上がりや、燃料費の値上がりなど、大変と聞いている。富山市は反別割りでの補助金の支給が報道されていたが、滑川市はどうか。

## 古沢 利之 議員（一般質問）

### 1 難聴者、中途失聴者対策について

- ・ 何度も質問しているが、水野市政での見解を改めて問う。
  - (1) 加齢などによる聴力低下に伴う社会生活、日常生活への影響について、認識を問う。
  - (2) 軽・中度難聴者の補聴器購入助成について、県内でも小矢部市が今年度から実施しているが、本市は実施しないのか。
  - (3) 公的施設を中心とした集団補聴システムの導入について、認識を問う。

### 2 農業支援について

- ・ 燃油、資材高騰対策について、市独自の支援策は検討しないのか。



## 中川 勲 議員（一般質問）

### 1 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 第7波はさらに拡大を続けているがどう対策するのか。
- (2) 感染状況を周知し、感染防止を訴えるべきと思うが、どうか。

### 2 公共施設設備について

- (1) 昨年5月に全国で学校設備の点検が行われ、1,298カ所で「問題あり」と判断されたとのことであるが、当市は入っているのか。
- (2) 日頃、当市の小中学校の設備の点検はしているのか。
- (3) 誰が点検をしているのか。これまで問題はあったのか。
- (4) 市役所関係の設備の点検はどうしているのか。

### 3 大雨による災害防止策について

- (1) 線状降水帯の発生で局地的に大雨が降る状態が多く発生しているが、対策はしているのか。
- (2) 河川の氾濫対策、洪水対策等はしているのか。
- (3) 水田などに田んぼダムの設置をお願いし、設置された方に協力金を支給すればどうか。
- (4) 住宅団地の貯水槽は、大雨の時はどうしているのか。

### 4 少子化対策について

- (1) ますます少子高齢化が進む中、少子化対策をとるべきと思うが、当局の考えは。

- (2) 滑川市の出生数は昨年何人か。
- (3) 子どもの出生に祝い金を出したらどうか。

## 5 空き家対策について

- (1) 現在空き家は何軒あるのか把握しているのか。
- (2) 空き家の持ち主を把握しているのか。
- (3) 空き家を今後どのようにしていくのか。

## 6 滑川市内で発生した特殊詐欺について

- ・ 市内の60代女性が、警察官をかたる電話で、5,380万円をだまし取られたとのことであるが、市民に注意するよう広報すればいいのではないか。

## 大浦 豊貴 議員（一般質問）

### 1 公共施設管理運営・整備事業に関する市長の考えについて

- (1) 本市においては、昭和 50 年代前半から 15 年間にわたり、小学校を中心に市営住宅やスポーツ関連施設などの建築物をはじめ、道路、橋などのインフラを集中的に整備してきた。近年では、老朽化が進む公共建築物・インフラにおいては、一部改修・建て替え等が実施されたものもあるが、長寿命化計画や個別施設計画等のもと整備が進捗している状況である。本市では、施設の今後の在り方について基本的な方向を示すため、平成 28 年に滑川市公共施設等総合管理計画が策定され、令和 2 年 11 月に改訂された。この計画が示す基本の方針に対する水野市長の見解並びに、本市がこれまで行ってきた公共建築・インフラ整備に対する課題について見解を問う。
- (2) 今定例会に提出されている「中滑川複合施設管理運営費」「公園管理費・海浜公園整備事業」は、上田前市長・市政から引き継いだ形で事業に着手されていると考えるが、どのような思いで事業継続し、いかに住民の福祉の増進に結びつけていこうと考えているかを問う。

### 2 公共施設の使用料に関する方針について

- (1) 公共施設等総合管理計画では、施設の利用率、稼働率の向上や料金設定の見直しなど、施設の目的や利用状況に応じた受益者負担の適正化を図る必要があるとし、「滑川市健全な財政に関する条例」第 15 条においても「使用料、手数料、負担金等について受益と負担との関係を考慮して、定期的に総合的な見直しを行わなければならない」としているが、本市の各公共施設使用料は、算定の基礎となる範囲が不明確であると考ええる。現在の公共施設使用料の設定根拠は何か。また、統一的なルール・方針等が存在するか問う。
- (2) 利用者からみれば、無料や安価であるほど喜ばれ、期待される方がいることも十分に理解できる。しかし、その場合、公共施設の維持管理や運営に要する経費の不足分は税金で賄うこととなり、市民全体で負担することとなる。利用する人、利用しない人の負担の公平性確保や必需性または選択性、非市場的サービスと市場的サービスの観点から現在の本

市の状況に関する見解について問う。

### 3 海浜公園について

- ・ 産業厚生建設委員会協議会での整備目的・概要説明や今定例会においても補足説明をしていただいたが、提案理由にある「利用者の更なる利便性を図る」ことに対し今回の予算計上が適正であるか、不透明な点があると考え。限られた財源等により最低限必要とされるものの設置なのか、ユニバーサルデザインについての検討を図ったのか。また、「事業完了に向けた総仕上げ工事を進めている」とあるが、将来展望や今後の管理運営方法等の計画について詳細な説明を求める。

### 4 中滑川複合施設の設置及び管理に関する条例の制定について

- ・ 今定例会に提出された、「議案第34号 中滑川複合施設の設置及び管理に関する条例の制定について」では、これまで制定されてきた設置条例に明記されていたような利用料金の限度額、利用時間や置くべき施設、実施する事業等が、明文化されておらず、指定管理者制度本来の、管理運営に際し裁量権が与えられるものではないかと考える。サウンディング調査が実施され供用開始に向けて指定管理の募集を開始されるスケジュールが計画されているが、これまでの指定管理者制度を用いた設置及び管理に関する条例との相違について見解を問う。

### 5 ふるさと納税事業における成果等評価について

- ・ ふるさと納税を通じた本市への寄付は、件数・寄付額ともに増加しており、令和元年の寄付件数1,145件から令和2年度1,856件、令和3年度2,921件と増加し、寄付額においても令和元年度15,813千円、令和2年度26,305千円、令和3年度37,702千円と前年度実績を上回っている。一方で本市においてもふるさと納税を利用した他自治体への寄付額も増加しており、市民税からの税控除額が増加傾向にある。令和2年1月から12月末での控除金額は約2,534万円、令和3年は約3,942万円となっている。控除される住民税の交付税上の取り扱いは、住民税減少分のうち75%は交付税により補われるが、収支のバランスに関する見解、並びに事業計画に対する成果等に関する事業評価を問う。

## 6 日医工スポーツアカデミーについて

- ・ 現在の日医工スポーツアカデミーは、日医工が命名権を取得し、本市、富山県サッカー協会と協定を締結したが、2023年3月31日までの協定期間である。ネーミングライツの更新に関して、「命名権利保有元は、協定期間の終了半年前にその意向を示す必要がある」という契約内容である。本施設のネーミングライツ契約は、管理運営上の財源として大切なものとするが、今後の見通し、協議の進捗状況について問う。



## 青山 幸生 議員（一般質問）

### 1 農業政策について

- (1) 「富山県農林水産物等輸出拡大方針」では令和8年度120億円まで拡大する目標を掲げている。滑川市の目標は。また何の水産物や食品を輸出するつもりなのか。
- (2) 滑川市の有機農業の現状は。また市主導で有機農業に取り組んでみてはどうか。
- (3) スマート農業の導入実績はどうか。
- (4) 農地の相続について、法定相続人以外の親戚に譲渡するにも当該親戚が耕作要件を持ってなければ取得することができない。また農地法3条の権利移動について耕作要件を緩和することはできないか。

### 2 ノーサイドについて

- (1) 市長が度々発言する「ノーサイド」はどういう意味か。
- (2) 市長のSNS発信について問う。

### 3 東加積小学校について

- (1) 令和4年の転入、入学児童数の変化はどうか。昨年度、PTAからの要望書及び署名が教育委員会に提出されたと思うが進捗は。
- (2) 校区外の児童はどのような方法で通学しているか。
- (3) 滑川市の不登校人数は。また小規模特認校と不登校特例校の両方を開校することは可能か。
- (4) 東加積小学校校区での創業者に「市街地空き地空き家活用支援事業」のような創業者支援をできないか。



## 吉森 真人 議員（一般質問）

### 1 放課後児童健全育成事業に関して

- (1) 放課後児童クラブにおいてタブレットを利用しなければならない課題等は、現状どれくらいあるのか。
- (2) 各放課後児童クラブ（民間含む）の学年別登録人数は。
- (3) 放課後児童支援員及び補助員の人数は充実しているのか。
- (4) 放課後児童支援員等の賃金はいくらなのか。また、他市町村と比べて差がないのか。
- (5) 最低賃金引上げによる支援員等の賃金はどうするのか。また増加見込み金額及び財源確保について問う。
- (6) 実施場所が学校から離れている寺家小学校区、南部小学校区、東加積小学校区の放課後児童クラブの移設を計画すべきではないか。
- (7) 各放課後子ども教室の本年度の実績を問う。
- (8) 放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の一体的または連携についてどこまで進んだのか。
- (9) コーディネーターの負担過多になっていないのか。

### 2 人口減少の対策について

- (1) U I J ターンの移住者について
  - ア 移住者の推移及び転入転出超過数の推移の実態を問う。
  - イ 転入者及び転出者へのアンケートは行っているのか。その場合の転入転出それぞれの理由を問う。
  - ウ 本市には移住体験施設がないが、移住を希望される方のために設置したらどうか。
  - エ 地域おこし協力隊及びおためし地域おこし協力隊の応募状況について問う。
  - オ サテライトオフィスの誘致状況を問う。

(2) 消滅可能性都市対策について

ア 2010年からの20歳～39歳女性人口推移と2010年との比率を問う。

イ 今後の「出産・子育てしやすいまちづくり」の対策について問う。

ウ 公共交通の整備も大事な対策となるが、コミュニティバスの自由乗降の実績を問う。

エ 自由乗降の今後の見直し等の見解を問う。

## 水橋 真治 議員（一般質問）

### 1 G I G A スクールについて

#### (1) G I G A スクール構想の推進について

令和3年度から、市内全小中学校で児童生徒に1人1台端末の配付と高速大容量の通信ネットワークを整備することからG I G Aスクールが始まったが、当初の計画に基づいて現在の推進状況はどうか伺う。

#### (2) デジタル化の中での「ふるさと教育」について

市長の政策集に「デジタル化にあっても「ふるさと教育」を充実させ、滑川を愛する子どもたちを育てます」とある。ふるさと滑川を愛する子どもに育ててほしいという願いが伝わってくるが、具体的に、どのように「ふるさと教育」を充実させようとするのか。

#### (3) 学校のICT環境の整備について

ア 教師の事務的な仕事がデジタル化されることにより、働き方改革につながり、子どもたちと接する時間をより確保し、子どもたち一人一人に寄り添う教育ができると考えられるが、現在、諸帳簿等は連携されているか。

イ 市長政策集に「外部からデジタルの専門人材を投入し、旗振り役としてタブレット端末の活用方法や子どもたちが学びやすいようソフト面を強化していきます」とあるが、それら全てを外部へ委託することはできないか。

ウ 教師の働き方改革の一つとして、家庭から学校への欠席連絡、学校から家庭への連絡をデジタル化することはできないか。

### 2 子育ての充実について

#### (1) 放課後児童育成クラブについて

現在3つの育成クラブの場所が、学校から離れた場所にある。今、国のほうでは、「今後新設する学童施設については、学校の空き教室を活用する」という方針とのことだが、今後の予定について伺う。

#### (2) 障がいのあるお子さんやご家族に寄り添う施設開設について

障がいのあるお子さんの保護者から施設開設の要望があり、本市においても県内の類似施設を調査研究中と聞く。今後の予定について伺う。

### 3 防災について

#### (1) 防災情報の周知について

8月21日に予定されていた滑川市総合防災訓練は、富山アラート発令中のため中止となった。今回の災害は、マグニチュード7.4の地震発生3分後に最大6.8メートルの津波が到達するという想定だった。避難場所が寺家小学校であるということに対して疑問をもち、滑川市津波ハザードマップで調べると寺家小学校は浸水しないと表記されていた。常日頃ハザードマップを確認していないことを反省したが、市のHPやNet 3等で防災情報とともに伝えてはどうか。

#### (2) 機能別消防団員制度の導入について

ア 機能別消防団員制度の導入についてアンケート調査の実施等を検討された結果、現在どのような見通しか伺う。

イ 機能別消防団員制度導入にあたっては、消防団員活動や機能別消防団員制度について、市民の皆さんに広く周知する必要があるのではないかと。また、県や市、自治会等とも連携して進めてはどうか。

### 4 観光について

#### (1) 台湾旅行会社招へい事業関係について

現在は台湾との行き来もままならないコロナ禍の中で、台湾の旅行会社関係者等を招き、観光ツアーのプランに本市を組み込んでもらうように働きかけ、台湾からの旅行者を誘致する事業の、現在の状況について伺う。

#### (2) 滑川漁港周辺の再整備について

市長政策集に「滑川漁港周辺一帯の再整備にむけた検討会を設置します」とあるが、現在の状況について伺う。

## 尾崎 照雄 議員（一般質問）

### 1 民生委員・児童委員について

- (1) 民生委員・児童委員のなり手不足を認識しているか。
- (2) なり手不足の原因は何であると考えるか。
- (3) 民生委員・児童委員の活動範囲や役割が明確になっているか。
- (4) 災害時における民生委員・児童委員の役割は明確になっているか。
- (5) 民生委員・児童委員への情報提供は十分になされているか。
- (6) 民生委員・児童委員に市独自のアンケート調査を行ってはどうか。
- (7) 民生委員・児童委員の負担軽減のため民生委員・児童委員からの行政側への相談窓口を一本化してはどうか。
- (8) 民生委員・児童委員制度の周知活動について
- (9) 自治会や老人クラブとの連携強化について

### 2 災害対策について

- ・ 災害対策基本法等の一部を改正する法律が令和3年5月に施行された。法律では、個別避難計画について、市町村にその作成が努力義務化となった。
  - ア 避難行動要支援者名簿の作成について
  - イ 個別避難計画の作成の現状と今後の取組について
  - ウ 地区防災計画との連携について

### 3 メリカについて

- ・ 中滑川複合施設「メリカ」内に市民の防災意識を高めることを目的としたパネルを常設展示してはどうか。

#### 4 がん患者への配慮について

- ・ 男性トイレへのサニタリーボックスの設置について

## 谷崎 潤一 議員（一般質問）

### 1 滑川市GIGAスクール構想・ICT教育、タブレット端末の活用、教職員の働き方改革について

#### (1) 滑川市GIGAスクール構想・ICT教育について

- ア 「滑川市教育情報化推進計画」にあるとおり進捗しているのか問う。
- イ ICT教育に関わる教職員の研修は適切に行われているのか。
- ウ ICT支援員による教職員の研修会又は勉強会の開催はできないか。
- エ 災害やコロナ感染のさらなる拡大を想定した、分散登校やオンライン授業の準備や検討はされているのか。

#### (2) タブレット端末のさらなる活用について

- ア タブレットを使った出席確認のできるソフトの導入は検討できないか。
- イ 録画された授業等を活用して予習復習ができるよう、今後検討できないか。
- ウ タブレット端末を使った宿題やデジタル教科書の拡充は検討できないか。

#### (3) 教職員の働き方改革について

- ア 南砺市・朝日町・岐阜県下呂市で採用されている下校時間の繰り上げはできないか。
- イ 市独自で小学校に専科教員の配置はできないか。

### 2 小中学校の通学路について

- ・ 8月末に実施された通学路点検に基づく今後の改善計画を問う。
  - ア 通学路点検では、毎回同じ場所が報告されるケースがあるが大丈夫か。
  - イ 小学生で通学距離が3キロを超える場合、スクールバスを検討することはできないか。



## 高川 正樹 議員（一般質問）

### 1 樹木の管理について

- (1) 市道の街路樹の管理は、どのように行っているか。
- (2) 学校敷地内の樹木の管理は、どのように行っているか。
- (3) 各公園の樹木の管理は、どのように行っているか。

### 2 市有地等の雑草について

- (1) 市有地の除草は、どのように行っているか。
- (2) 市道の除草は、どのように行っているか。
- (3) 各公園の除草は、どのように行っているか。
- (4) 市民からどのような相談、要望があり、どのように対処しているか。

### 3 東福寺野自然公園の管理について

- (1) 岩城家の管理は、どのように行っているか。
- (2) 遊具の管理は適切に行われているか。

### 4 公共施設の修繕等について

- (1) 不水掛遺跡公園展示館について、どのように管理しているか。
- (2) 市役所敷地内の池の噴水が故障してから数年が経過しているが、どのように考えているか。